

『たいよう』だより

第14号（令和4年4月1日発行）

令和4年度スタート

社日桜も八分咲きになり、風は冷たかったのですが、明るい日差しのもと新年度が始まりました。本年度は、新1年生7名と新4年生2名のお子さんが新たに入会され、1年生7名、2年生10名、3年生3名、4年生3名の合計23名で、「たいよう」がスタートしました。

今日は、早速新1年生5名、新4年生2名のお子さんも参加されました。

今朝来所すると、児童は自分の靴入れやロッカーの場所を確認し、入所・退所の時刻を記録するカードタッチの仕方を習い、その後、全員自己紹介をして、施設についてと春休中の「たいよう」での過ごし方の説明を聞いて、活動を始めました。新規入会のお子さんも、すぐにみんなと仲良くなり、楽しく過ごしていらっしゃいました。

今日から7日（木）の春休み最終日までは、天気の良いところを見計らって、「たいよう」から十神小学校まで行き、下校時の歩き方の練習をします。校庭が空いているときには、少し遊んで帰ります。

十神小学校の授業日には、1・2年生の児童は、下校時に職員が学校まで迎えに行き、引率して「たいよう」に帰ります。3年生以上は、児童たちだけで「たいよう」に帰ります。事故が起きないように、特に「まるごう」前の横断歩道と、木戸川を渡った後の歩道がない狭い所を安全に歩行できるよう注意します。

みんなで一緒に第2園庭で遊びました

